

令和6年度 施策評価シート

基本目標	I	「すみだ」らしさの息づくまちをつくる
政策	120	すみだの多彩な魅力を内外に発信し、成熟した国際文化観光都市をつくる
施策	123	訪れる人をやさしく迎える、受容性に富んだまちをつくる
施策の目標	誰もが安全に、安心してまち歩きを楽しめる来街者をやさしく迎えるまちとなるとともに、多様性を受け入れる、受容性に富んだ地域と来街者との間でさまざまな交流が生まれる「国際文化観光都市」となっています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指 標 名	観光客の受入意向が積極的である区民の割合									
	基準年 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	-				-		50.3			東京都全体の割合以上
実績	-				-	-	68.3	-		
指 標 名	観光客の墨田区に対する来訪満足度									
	基準年 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	-				-					80.00
実績	-		78.1	-	-	82.1	-	73.0		

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移（千円）	
インバウンドも含め観光需要が回復しているなか、まち歩きガイド事業、観光案内所の運営において多様なニーズに対応することで、観光客を受け入れる体制を整えるとともに、区民も観光客も満足度の高くなる仕組みづくりを行う必要がある。	R3	172,131
	R4	50,602
	R5	51,958

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
C	誰もが安全で安心してまち歩きを楽しめるように、来街者を受け入れる体制の構築やまち歩きガイド事業、観光案内所の運営を引き続き行う必要がある。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
○	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
多様な観光ニーズに対応した、効率的な運営を図る必要があるため。	
【今後の具体的な方針】	
多様な観光ニーズに対応したまち歩きガイドの確保養成やツアー実施及び観光案内所での運営を通じて、観光客の受け入れ体制を整えていく。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳 出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳 出 総 額 (千円)	目的に対する指標	直近の評価内容
					年度目標値	評価結果
					年度実績値	評価対象年度
1	まち歩き観光ガイド事業	17,632	4,256	21,888	4,720	改善・見直し
					2,344	令和5年度
2	観光案内所の運営	34,326	2,554	36,880	32,000	改善・見直し
					21,474	令和5年度
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

施 策	策	123	訪れる人をやさしく迎える、受容性に富んだまちをつくる				部内優先順位	
事 業 名	まち歩き観光ガイド事業						1	
目 的	本区の国際文化観光都市づくりの基本視点の一つであるまち歩き観光を推進し、観光客の区内回遊促進を図る。						主管課・係（担当）	
							観光課観光担当	
							03-5608-6500	
対 象 者	観光客、まち歩きガイド希望者							
根 拠 法 令	産業と観光の将来構想							
関 連 計 画								
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	常勤1人・一般社団法人墨田区観光協会			
事 業 内 容	1 ガイドツアーの運営・観光ガイドの管理養成 2 高札の更新・保守点検							
経 過	開始年度	平成23年度			終了予定			
	平成20年度	「ぶらり両国街角展」の開催、まち歩きツアーの試験的な導入、高札の設置						
	平成21年度	観光ガイド養成講座を実施						
	平成22年度	両国まち歩きツアーの常設化、ガイドブックの作成等						
	平成23年度	各種まち歩きの実施						
	平成24年度	認定ガイド制度の本格導入、新規ガイド養成講座の実施						
	平成25年度	新規高札の整備						
	平成26年度	新規観光案内版の整備、まち歩きガイドマップの改訂						
	平成27年度	まち歩き博覧会マップの改定・増刷						
	平成28年度	まち歩き博覧会マップの更新						
	平成29年度	「すみだ北斎美術館」開館記念北斎ツアーの実施						
	平成30年度	東京スカイツリー発ツアーの廃止						
	令和元年度	まち歩きガイドマップの更新						
	令和2年度	オンラインツアーの開催						
	令和3年度	区報12月11日号特集						
令和4年度	向島歴史観光案内板（説明版）リニューアル							
令和5年度	向島歴史観光案内板（総合案内版）リニューアル							
議 会 質 問 の 状 況	令和5年2月 予算特別委員会 まち歩き観光の取組状況について							
そ の 他 特 記 事 項								

予算・決算額推移（単位：千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額（事業費）		14,430	13,592	12,450	16,592	17,880	16,468
A.決算額（令和6年度は見込み）		13,556	12,108	12,336	16,529	17,632	16,468
財 源	国						
	都						
	その他						
一般財源		13,556	12,108	12,336	16,529	17,632	16,468
執行率（%）		93.9%	89.1%	99.1%	99.6%	98.6%	100.0%
B.人コスト		1,748	1,764	1,759	2,454	4,256	
総事業決算額（A+B）		15,304	13,872	14,095	18,983	21,888	
予算書P（令和6年度）		P207 2(1)		執行実績報告書P（令和5年度）		P150 2(1)	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	ガイドの管理養成委託	12,392	委託料	ガイドの管理養成委託	13,279	委託料	ガイドの管理養成委託	15,114
委託料	高札の保守管理	138	委託料	高札の保守管理	207	委託料	高札の保守管理	300
委託料	千葉大学との共同研究	4,000	委託料	千葉大学との共同研究	3,000	委託料	案内板の修繕経費	1,054
			委託料	高札の修繕経費	1,146			

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	ガイドツアー実施回数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		450	R7	目標	450	450	450	450
				実績	508	698	700	514
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	450	450	450	450	450	450
		実績	115	113	209	294		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	区内外の観光客等が区内の観光資源を楽しむため、季節やイベントに応じた多様なガイドツアーを実施する必要がある。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	ガイドツアー参加者数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		4,800	R7	目標	4,440	4,480	4,520	4,560
				実績	4,465	5,407	5,674	4,201
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	4,600	4,640	4,680	4,720	4,760	4,800
		実績	409	498	1,361	2,344		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	ガイドツアーの参加者を着実に伸ばし、回遊性を高めていく。							

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	観光客のニーズの多様化に対応するため新規ガイドの確保及び養成、新規ツアーを実施していく。

課題・問題点
インバウンドや若年層等観光客の多様なニーズに対応するため、新たなガイドを確保し養成する必要がある。 また、参加しやすい魅力的なコース・ツアーを企画する必要がある。

施 策	123	訪れる人をやさしく迎える、受容性に富んだまちをつくる				部内優先順位
事 業 名	観光案内所等の運営					2
目 的	本区を訪れる観光客が観光情報等を手に入れやすく、区内観光を快適に楽しんでもらう。					主管課・係（担当）
						観光課・観光担当
						03－5608－6931
対 象 者	観光客					
根 拠 法 令 関 連 計 画	産業と観光の将来構想					
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	常勤1人・一般社団法人墨田区観光協会	
事 業 内 容	●観光案内所の運営 ・観光案内、パンフレットの配布、ガイドツアーの実施を行う。 ●観光案内所等の管理・運営状況の把握、調整 ・定期的なミーティングにより、状況把握、情報共有を行う。 ・毎日の業務統計報告を受け、統計管理を行う。 ●外部機関への統計報告 ・観光案内所等からの報告を受け、外部機関へ定期的に統計報告を行う。					
経 過	開始年度	平成18年		終了予定		
	●両国花火資料館：平成3年3月開設。 ●東京都江戸東京博物館内墨田区文化観光コーナー：平成5年3月開設。令和2年4月以降、物販は終了しパンフレットの配布のみ行う。令和4年4月から、江戸東京博物館の改修工事に伴い一時終了。 ●吾妻橋観光案内所：平成18年7月25日吾妻橋1－16－1に開設。29年6月3日区役所庁舎2階に移転。令和2年12月廃止。 ●すみだ界限街あるき案内処：平成19年10月開設。令和3年度から、事業見直しに伴い観光協会の自主事業化 ●両国観光案内所：平成22年4月両国ビューホテル（両国2－19－1）に開設。平成28年11月25日に「-両国-江戸NOREN」に移転。 ●業平橋観光案内所：平成26年10月大横川親水公園管理事務所を借受け開設。令和元年6月廃止。					
議 会 質 問 の 状 況						
そ の 他 特 記 事 項						

予算・決算額推移（単位：千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額（事業費）		51,232	54,494	31,671	34,124	34,326	36,317
A.決算額（令和6年度は見込み）		51,232	49,250	31,501	34,073	34,326	36,317
財 源	国						
	都						
	その他						
一般財源		51,232	49,250	31,501	34,073	34,326	36,317
執行率（%）		100.0%	90.4%	99.5%	99.9%	100.0%	100.0%
B.人コスト		2,621	2,647	2,639	2,454	2,554	
総事業決算額（A+B）		53,853	51,897	34,140	36,527	36,880	
予算書P（令和6年度）		P207 2(5)		執行実績報告書P（令和5年度）		P150 2(5)	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	観光案内所等業務委託	33,623	委託料	観光案内所等業務委託	34,326	委託料	観光案内所等業務委託	36,317
使用料及び賃借料	維持補修費	434						
負担金補助及び交付金	江戸博案内コーナー電気料	19						

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指 標	まち歩き案内処で配布したパンフレット数				単 位	枚
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		80000	R7	目標	70,000	72,000	73,000	74,000
				実績	74,250	96,200	88,490	35,281
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	75,000	76,000	77,000	78,000	79,000	80,000
		実績	31,693	17,270	33,750	20,800		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	多くの観光情報を発信し、区内観光を快適に楽しんでもらうため。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指 標	観光案内所来所者数				単 位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		34000	R7	目標	55,000	56,000	56,500	57,000
				実績	57,152	69,410	50,900	38,842
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	57,300	30,000	31,000	32,000	33,000	34,000
		実績	8,675	7,529	15,890	21,474		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	区内の観光案内所を行い、区内観光を快適に楽しんでもらうため。							

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	インバウンドの増加による外国語での対応や、高齢者など対面での情報取得を必要とする層への対応などは、民間による案内機能のみでは不十分であることから、本事業を今後も継続していく。

課題・問題点
インバウンドへの外国語での対応や、多様化する観光客からの問合せにきめ細かく対応できるよう、受入体制を整える必要がある。